



平成29年成人式

# 祝・成人おめでとう！

町民文化センターで1月8日に、松田町成人式が開催されました。新成人と、参加したご家族や恩師らは、皆さん晴やかな笑顔で喜びを分かち合いました。【問い合わせ】教育課生涯学習係 ☎(83)7021



今年の新成人は平成8年4月2日から平成9年4月1日までの間に生まれた町内在住者・出身者合わせて101人で、式典には72人が参加しました。成人式運営委員会が制作した松田中学校・寄中学校のスライド上映では、懐かしい写真や恩師からのメッセージに「タイムスリップしたみたい」という声が上がりました。ふるさと大使の山崎一さんからビデオレターも寄せられ、笑いあり、しみりする場面ありの心温まる式となりました。

①恩師らと共に記念撮影②女性陣は元気いっぱい！③男性陣は少し照れくさそう④赤ちゃんと一緒に出席した参加者⑤無事成長を見届けたご家族にも輝くような笑顔⑥スライド上映では懐かしい写真や恩師が写るたびに歓声が上がりました



高橋明日花さん

今日は、私たちのためにこのよう盛大な式典を催していただき誠にありがとうございます。無事にこの日を迎えられたことを嬉しく思っています。また、温かいお言葉を下さった町長様をはじめ、来賓の皆様、ご多忙の中ご出席いただきました皆様に新成人を代表して心より感謝申し上げます。

## 新成人代表 二十歳の抱負

今日は私たちの門出に際し、このような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。町長様をはじめご来賓の方々、お忙しい中ご出席いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

成人となった私がいま感じていることは、周りの人への感謝という気持ちです。今回の式典も役場の皆様、私たちの先生方など多くの方たちのおかげによるものだと感じています。それを感じるようになるきっかけが今年度新成人を迎えた私にありました。



近藤真央さん

私たちが二十歳という節目の年齢を迎え大人として認められることになりました。しかし、まだまだ実感がありません。それほどという間の二十年間でした。社会人として見られる。それはどういうことなのだろうか。何でも自分でできるよ

私事ですが、2016年、大学二年生の夏休みに南米にボランティアに行ってきた。学校建設のための活動や、ゴミ山に住む人々の生活改善のための活動を行いました。響きはいいかもしれませんが、実際に自分ができたことはほとんど何もありませんでした。しかし、その時に手を差し伸べてくれたのは、構図上では、私が助けるはずの現地の方々でした。

天候の悪化で、私が村から出られなくなってしまう時、経済的に恵まれないながらも泊まっていたいきよといいて、寝るだけでなくご飯も用意してくれた方、地域住民との企画を実施する時に率先して動いてくれた方など本当に多くの方に助けられました。

そして、日本に帰ってきた時にも自分はいつも周りの人に助けていたのだと実感しました。

私たちが新成人の中にはこれから社会に出て行く者も、すでに社会の一員として働いている者もいます。私は四月から栄養士として働き始めます。二年間短期大学に通い栄養や衛生管理、様々な疾病についてなどの知識を学んできました。それを活かして喫食者の体調や嗜好に合わせた献立作成ができるようになりたいと思っています。親しみやすくて確かな栄養指導ができる栄養士になりたいです。社会に出れば、今までの守られていた環境とは違い、辛いことや悩みも増えることと思います。しかしこれからは社会人としての自覚を持ち自分の行動に責任を持てる大人になりたいと思います。自分のことだけでなく周りにも気を配り気遣いのできる大人になれるよう日々精進していきますので、これからも見守っていただきます。

今日は本当にありがとうございます。それは、友だちであったり、学校の先生であったり、地域の方々であったり、家族であったりと数え切れないほどの方々に助けていただいたと感じるようになりました。これからは周りの人への感謝を忘れずに、精進して参ろうと思っております。まだまだ未熟な私たちです。周りの人たちが多くのご迷惑をおかけすると思いますが、これからは「大人である」という自覚を持ち、周りの人に助けられるだけでなく、役に立つことができるような立派な人を目指していこうと思っております。温かく見守っていただけると幸いです。今日は本当にありがとうございます。

## 一言インタビュー

成人式運営委員会の中から3人の方に、今の気持ちをお聞きしました。

【質問】

- ①これからの目標ややりたいこと
- ②松田町の好きな所
- ③家族や恩師に一言！



井上直士さん

- ①自分のやりたいことができる仕事になったので、一生懸命がんばります。
- ②自然豊かで良いです。イルミネーションがキレイです。
- ③成人としてがんばります。今までありがとうございました。そしてこれからもよろしくをお願いします。



大島惇平さん

- ①今は千葉で一人暮らしをしているけれど、将来は松田に戻ってきて松田に貢献したいです。
- ②自然豊かで暮らしやすい所。
- ③今まで色々な指導をして下さったおかげで成人を迎えることができました。今後の自分に期待してください。



永田智実さん

- ①周りの人への感謝の気持ちを忘れずに、自分らしく、これからの生活を豊かにしていきたいです。
- ②住民の皆様が優しく、あったかい気持ちになれるところ。
- ③今まで私を育ててくれてありがとうございました。これからもよろしくをお願いします。

# 全国松田サミット in 松田町

歴史の中に松田氏のルーツをたどる

2月25日(土)・26日(日)に、「全国松田サミット in 松田町」を開催します。  
松田氏のご子孫を講師としてお招きし、松田氏の始まりから今に続く歴史を探る壮大な歴史イベントです。

「かつて松田町には松田氏という一族がいて、小田原城で重臣を務めていた」ということは、多くの町民の方がご存知ではないでしょうか。その先祖は松田などから備前(岡山県)、全国へと広がっています。松田町にあるという事は、あまり知られていません。

## 松田サミットとは

このようなことから、当町では全国の松田さんの子孫が一堂に会して、地名に由来し

た松田氏の歴史を知ること、町民の郷土に対する関心を高め、また、全国に松田町を知っていただく機会として、「全国松田サミット」を開催します。

文治4年(1188年)から始まる「松田氏」とは

そもそも松田氏とはいづから始まったのでしょうか。平安末期に、現在の松田郷を治めていたのは、豪族波多野氏でした。この波多野氏は、藤原氏の子孫で、初めて歴史的人物として登場するのが波多野義通です。義通の直系の孫である波多野有経(常)が源頼朝より文治4(1188)年に松田郷を与えられ、初めて松田氏、「松田有経(常)」を名乗り鎌倉殿御家人となりました。それが松田氏の始まりです。

## ●全国の「松田さん」●歴史好きの方必見!



備前松田氏家紋



相模松田氏家紋

### 2月25日(土)『講演会と交流会』

町民文化センター 入退場自由  
午後1時開演(開場午後0時30分)~5時

#### 1部講演「松田氏史考」

(備前)松田氏研究者 松田勝徳さん



#### 2部講演「備前松田氏の足跡」

備前松田氏主従の会 玉松会  
松田充弘会長、大村祐章副会長(写真)



#### 3部講演「小田原北条氏重臣 松田憲秀について」

相模松田氏子孫 松田邦義さん



#### 交流会 講演者、子孫の方々と参加者の交流会

### 2月26日(日)『松田氏ゆかりの地めぐり』

午前8時45分~午後4時  
要事前申込・参加3,000円(昼食代含む)

【主催・問い合わせ】全国松田サミット実行委員会・松田町・松田町教育委員会 ☎(83)7021  
町公式サイト  
<http://town.matsuda.kanagawa.jp/soshiki/12/matsudasamitto.html>

## マスターになって おもてなし

まつだマスター検定  
2月19日(日)  
午前9時30分 開始

いよいよ、2月19日(日)に町役場にて「第1回まつだマスター検定」を実施します。「まつだマスター検定」とは、町の歴史・文化・観光などの知識を選択式や記述式の問題に答えて競うもので、検定をきっかけに町の魅力を再発見し、町への愛着や誇りを育てていただくことを目的としています。高得点を獲得した方は「おもてなしマスター」として認定し、特製ポロシャツを進呈します。

締め切り間近!

### 【お申し込み方法】

お申し込み  
2月9日(木) 必着

- ハガキに「まつだマスター検定受験希望」と書き、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、次の宛先へご送付ください。また、町公式サイトからも応募できます。
- 〒258-8585 松田町役場政策推進課 「おもてなし担当」まで
- ※受験者には締切日以降に受験票を送付します
- ※受験者数によっては、受験会場が変わることがあります

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

## 相模松田氏とは

承久の乱で活躍し、南北朝時代は南朝の後醍醐天皇側として戦いました。

小田原北条氏に仕え破格の待遇を擁し、三代氏康、四代氏政の筆頭家老職を務めた松田憲秀(三代前の備前松田氏より本家・松田へ)は、「小田原城落城の原因を作った問題の人」とも言われる人物ですが、本講演では、興味深い史実を紹介する予定です。ご期待ください。

## 備前松田氏とは

鎌倉時代の承久の乱で鎌倉幕府側として働き、その功績で岡山県の南東部、備前の国に領土を与えられ、守護職(今でいう県知事)となつて

## 結びに

この「全国松田サミット」開催のよりどころとなる、松田氏姓について『国史大辞典』の「松田氏」の項に波多野氏の一族と言われ、相模国足上郡松田郷(松田町)を苗字の地とするとあります。松田は伝統の薫る歴史を持った町です。今回の催しは町民の方に町の歴史を知っていただき、全国からお招きした子孫の方と交流を深めるために開催いたします。お誘い合わせの上ご参加ください。

## 風

くさぜ

松田町長 本山博幸

## 「突破力!!」

1月14日から寄ロウバイまつりが、2月11日からはまつだ桜まつりが開催されます。両イベントは町の観光事業として歴史を重ね、現在では足柄上地域になくはない地域活性化事業に成長しています。是非とも、オール松田で多くの観光客の方をお迎えすると共に、町民の皆さま自身も一緒に楽しんでいただけるとさらに盛り上がると思います。

さて、松田町はさまざまな行政課題を解決する必要があり、また各種分野において町民サービスの維持・向上が求められています。しかし地域経済の景気向上はあまり感じられず、少子高齢化による人口減少が、消費力の低下につながり、地域経済に影響を落としています。

その中で町行政を経営していくには、さまざまな要因による税収減が続く中でも、必ず道は開ける。事を信じ、町民の皆さまと、同じ志をもってこの状況から脱したいと考えています。課題に立ち向かい、乗り越える為には、町民一丸となった「突破力」が必要不可欠です。

例えば有名な毛利元就の「一本では簡単に折れる矢も、3本束ねると容易には折れない」と「結束の大切さ」を説いた3本の矢の教えのように、大きな壁であっても、オール松田で結束して挑めば、必ず克服できます。

「攻撃は最大の防御」という言葉がある様に、壁は必ず乗り越えられると信じ、結果として果敢に挑戦し続ける事が今の松田町に必要な事です。

ただこの「突破力」は、何よりも「経験」の上に成り立つものと考えます。私は、本年度48歳(西年生まれ)の年男であり、私だけの経験では「突破」出来ない壁が数多くあります。歴史ある松田町の全世代の町民皆さまのさまざまなご経験とお力を、本山町政にお貸しいただければ幸いです。

「松田町の未来」を一緒に築き、「温故知新」の教え、「松田町の突破力」を土台として、「松田創生」を実現してまいります。





まつだ産業まつりでの利き水コーナーの様子

まつだ産業まつりの利き水コーナーにおける「おいしいと感じられる水」についての回答結果

1位 47票	松田町寄の弥勒寺水系で採取した水道水
2位 35票	某国内メーカーのミネラルウォーター
3位 27票	松田町の宮下水系で採取した水道水
3位 27票	某海外ブランドのミネラルウォーター

「サルフェート」とは、ミネラル成分と硫酸基（硫酸は、有機物と結合した状態では無毒になり、この状態が「硫酸基」と呼ばれます）が結合したものです。ヨーロッパ産のミネラルウォーターに多く含まれる成分であり、有毒化合物を体内から排出してくれたり、新陳代謝を高めてくれたりする作用があるとされています。ほかに、美肌効果や利尿作用、便秘の改善、二日酔いや悪酔いの原因となるアセトアルデヒドを体外へ排出する効果もあるため、二日酔いにも有効な成分です。

一方、「バナジウム」とは地中や海中に含まれているミネラル成分で、日本でこの「バナジウム」を多く含む水を採水できるのは、富士山麓に限られた地域だけとされています。この貴重な「バナジウム」は、血管にコレステロールが蓄積するのを防ぐ効果や、血糖値を下げる働きがあるという事が分かっており、糖尿病の治療に有効なのではないかと注目を浴びています。

# 松田町の水道水は凄い！

サルフェートにバナジウム・・・市販のミネラルウォーターに負けないほど、ミネラル成分が含まれています

環境上下水道課では昨年11月に開催した「まつだ産業まつり」において、「おいしいと感じられる水」について伺う「利き水コーナー」を設置し、試飲によるアンケートを実施しました。ご協力いただいた136人のうち、過半数の方から松田町の水は「市販のミネラルウォーターよりもおいしいと感じる」という回答をいただきました。

また、このアンケートを実施するにあたり、松田町の水道水の成分分析を行ったところ、「サルフェート」と「バナジウム」というミネラル成分が含まれていることが分かりました。



水道水でミネラル成分を摂取できます！

松田町の水道水を利用する方は、水道の蛇口をひねるだけでこの2つのミネラル成分を摂取できます。

しかも1リットルあたり0.065円（※）です。国内外の有名なミネラルウォーターにひけをとらない松田町の水道水を、もっと生活に取り入れてください！

※上水道の基本料金（10m<sup>3</sup>以下）650円（税抜）を10m<sup>3</sup>として算出【問い合わせ】環境上下水道課 電話（83）12227

## 災害時に備えた水の確保を！！

大地震などの災害が起きると、水道水に細菌や不純物が混入しないように、配水池から各家庭への水の供給が停止します。

災害時に備え、飲料水の備蓄をしてください。

備蓄量の目安は、1人3リットルを3日分です。

- 1人分なら、9リットル、
- 2人分なら、18リットル、
- 3人分なら、27リットル、
- 4人分なら、36リットルです。

★これだけの量を家庭で備蓄するのは大変ですが、いざという時に困らないために、日頃から防災意識を持ち、備えておくことがとても重要です。



## 国際交流 in まつだ 桜まつり

International Exchange

3/4 (土)開催！



昨年の様子



折り紙を体験する参加者

Welcome to Matsuda!

町では昨年同様、3月4日(土)午後、「まつだ桜まつり」に外国人観光客をお招きし、国際交流を推進いたします。

桜や吊るし雛の鑑賞だけでなく、野点や折り紙などを通じて日本の文化に触れることで、「まつだ」の魅力を感じていただくこととしております。

### ◆町民参加者募集

「英会話を習っているけれど、試す機会がない」「英会話に興味がある」・・・そんな方は、国際交流に参加してみませんか？

3月4日(土)午後の国際交流事業では、外国人観光客と町民の方々との交流を図る時間を設ける予定です。興味のある方は、ぜひ2月22日(水)までに以下の問い合わせ先までお申し込みください。

### 英会話ボランティア随時募集中

町では、国際交流の母体(準備会)の設立に向けて、英会話ボランティアを募集しております。桜まつり以外にも、町では外国人観光客と交流するイベントを行っておりますので、英会話ボランティアに興味のある方は、町公式サイトに掲載されている登録申請書をダウンロードいただき、政策推進課までご提出ください。よろしくお願いいたします。

【申し込み・問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 電話(83)1222 FAX(83)1229 E-Mail:kikaku@town.matsuda.kanagawa.jp

ご自身の権利や財産を守るために、きちんと相続登記をしておくことが大切です。



## 相続登記を

# 忘れずに

土地や建物について、不動産の所有者が亡くなった場合には、「相続による所有権移転登記」を法務局に申請する必要があります。詳しくは、松田町の不動産登記を管轄する横浜地方支局西湘二宮支局へお問い合わせください。

なお、登記申請に関する窓口相談は予約制です。

【予約・問い合わせ】

横浜地方支局 西湘二宮支局  
 0463(70)1102

広告

### 松田山ハーブガーデン info

まつだ桜まつり開催 2/11~3/12 ※見ごろからライトアップ

今年も桜まつりの季節がやってきました。2月11日(土)~3月12日(日)

1階 売店 松田山ハーブガーデン季節商品「さくら商品」をご用意しています。

2階 体験工房 桜まつり期間中イベント「ハーブ香る♪桜の文香づくり」

3階 レストラン 「さくらカレーライス」などのお食事やハーブティーが楽しめます♪

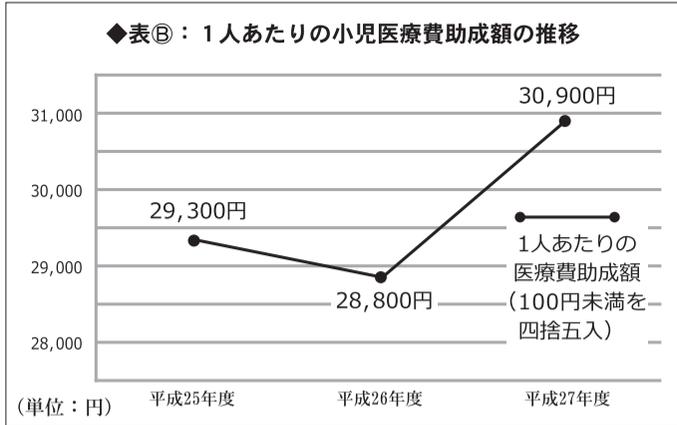
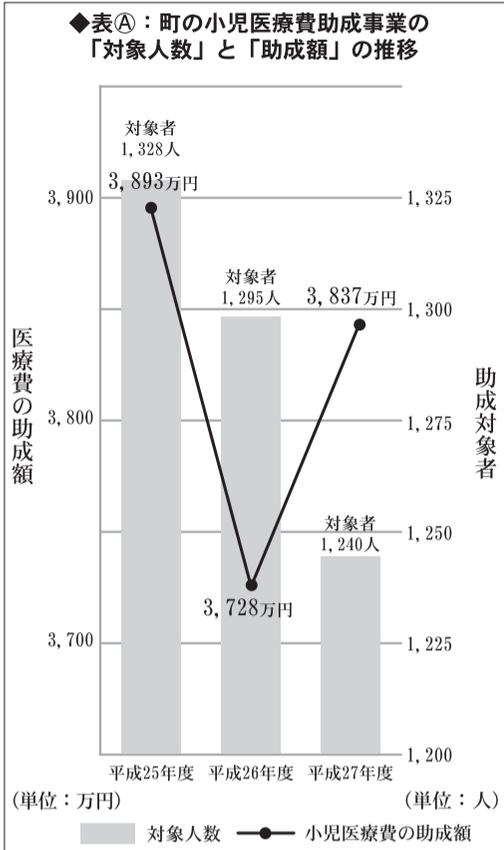
外 売店 毎年大人気!!「さくらシルクアイス」販売。ハーブフランクも。

---

毎週木曜日ハーブ教室は、4月から開講いたします。毎週木曜日 10時半~

松田山ハーブガーデン 〒258-0003 神奈川県足柄上郡松田町松田惣領 2951  
 TEL:0465-85-1177/FAX:0465-85-1176 <http://www.seibu-la.co.jp/matsudayama-hg/>





町の小児医療費助成事業の対象者は、平成26年度から平成27年度にかけて55人減少しましたが、逆に助成額は109万円増加しました(表④)。これは、1人あたりの医療費助成額が2100円増加していることとなります(表⑤)。

冬場は例年医療費が増える傾向にあります。日常の健康管理でお子さんの病気を予防することが大切ですが、万が一、体調を崩した際は、下記(↓)の枠内を参考に医療機関へかかり方を見直すことで、医療費が上手に節約できますので、ご協力ください。

【問い合わせ】  
子育て健康課 子育て支援係  
☎(84) 5544

### 小児医療の適正受診にご協力ください

子育て世代を応援するため、町では中学校卒業までのお子さんが病気やけがで医療機関にかかったときの保険診療の自己負担分を助成しています。この「小児医療費助成制度」の財源は、皆さんの税金でまかなわれており、医療費が増えすぎると、制度の見直しが必要となってしまいます。ご家庭において医療機関のかかり方を見直し、医療費の節約にご協力をお願いいたします。

### 医療機関のかかり方を見直してみませんか？

- ★毎日の健康管理が何より一番！睡眠、運動や食事に気を付け、抵抗力をつけましょう
- ★信頼できる「かかりつけ医」を持ち、はしご受診はやめましょう
- ★ジェネリック医薬品(後発医薬品)を上手に利用しましょう
- ★定期的に健診、予防接種を受けましょう(町の健康カレンダーを参照してください)

毎日の健康管理が何より一番大切！

### ★かながわ小児救急電話相談を利用しましょう

電話番号 #8000

- ・固定電話でも携帯電話でもOK
- ・ダイヤル回線、IP電話の方は045-722-8000へ

神奈川県は毎日午後6時から午前0時まで、小児救急ダイヤルで医療相談を行っています。看護師などの専任の相談員が対応し、助言を行いますので、お子さんが体調を崩した際にご利用ください。(相談無料。通話料のみ利用者負担です。)

### ごみ ダイエット 通信

COOL CHOICE 未来のために、いま選ぼう。(ワールチョイス 賢い選択)

ごみの分別にご協力いただきありがとうございます。ごみ出しのルールを守り、きれいで住みよい町を目指しましょう！

Q. 古くなった洋服を捨てたいのですが、どのように捨てたらよいでしょうか？  
A. 古くなった洋服は、資源ごみとして収集しています

古布類の衣類、布類は資源ごみとなりますので、ペットボトルやプラスチック製容器包装などの他の資源ごみと分けて個別に出してください。

★「はんてん」などの綿入りもの及び厚手の衣類は、資源化できません。  
必ず一辺を30cm程度に切って、燃やすごみと混ぜて出してください。

12月分 燃えるごみのデータ

注目

収集量 約215 t (昨年同月は 約209 t)  
収集運搬費 約226万円 (平成28年4月からの累計 約1,912万円 / 今年度予算額2,700万円)

CHECK

収集量は、昨年同月比約2.85%増です。  
収集運搬費は、約48,000円増となりました。(収集運搬費は昨年同月との差額です。毎年収集単価は異なるので、同量の収集費であっても、差が出る場合があります。)

【問い合わせ】環境上下水道課 環境係 ☎(83) 1227

### 10年活動した寄地産地消研究会が解散

#### 広報紙「おいしい菜」102号で幕

「10年間楽しかったです」と話す寄地産地消研究会の皆さん

平成18年から、寄自然休養村管理センターのバーベキュー場で「土曜日」を開催していた「寄地産地消研究会」が、昨年末に解散し、同会が10年にわたって発行していた広報紙「おいしい菜」も102号で終了することになりました。旬の野菜やおすすめの料理法などを写真入りで紹介し、豊かな食生活を提案する同紙は、町内の主婦の方に長く愛読されてきました。

同会代表で弥勒寺在住の佐藤(さとう)さんは「会を続けられたのは、運営をボランティアで支えてくださった地元の方のおかげと感謝しています」と話しました。

今後土曜日は生産者グループ「やどりき野菜クラブ」が引き継ぎ、初夏より再開予定です。

### 岡本知高

ソプラニスタ「奇跡の歌声」  
その声は聴くものすべてを美しく揺さぶる...

Concerto del Sopranista 2016-2017  
南足柄公演  
3月11日(土) 13:30開場 14:00開演  
南足柄市文化会館大ホール

チケット好評発売中

全席指定	一般	3,800円
	高校生以下	3,000円
	65歳以上	3,000円

南足柄市文化会館  
ハルネ小田原街かど案内所  
ダイナシティウエスト1Fチケットぴあ 他  
【Pコード】320-204 【Lコード】33580 当日券は+500円

お得なペア券 7,000円(一般2枚) 文化会館限定販売

特別出演：南足柄ジュニア・コーラス 他 お問合せ：南足柄市文化会館 ☎73-5111

# 学びの広場

今月は「インクルーシブ教育」について、「ご紹介します。【問い合わせ】教育課 学校教育係 ☎(83)7023

## ●共生社会の実現に向けた「インクルーシブ教育の推進」

松田の未来を考える有志で結成された「つなぐみらいまつだラボ」と共に、松田町では、昨年2月に「みんなの学校」の上映会を行いました。また、同時にお茶の水女子大学副学長の榊原洋一氏による「インクルーシブ教育とは何か」についての講演会を行い、「インクルーシブ教育」について、町民の皆さんに周知してきました。

- ① できるだけ地域の学校で学ぶしくみづくり
- ② できるだけ通常の学級で学ぶしくみづくり
- ③ できるだけ高校で学ぶしくみづくり
- ④ 地域で共に生きるしくみづくり

「インクルーシブ」とは「インクルージョン」という「包括する」「包み込む」という意味から来ています。ですから、「インクルーシブ教育」には、全ての子どもたちを包み込むという意味合いが含まれています。

神奈川県では「インクルーシブ教育」を推進しています。「かながわのインクルーシブ教育の推進」は、**支援教育(※1)**の理念のもと、**共生社会(※2)**の実現に向け、全ての子どもができるだけ同じ場で共に学び、共に育つことを基本的な考え方としています。

また、インクルーシブな学校づくりが進むことにより、子どもたちが相互に理解しながら社会性を養うことができ、また、子どもたちの「人格と個性を尊重し支え合う力」や「互いの良さや多様性を認め、協働する力」を育むことにつながるとも考えています。神奈川県は、具体的な取り組みとしては、次のものがあります。

この中で、②の「できるだけ通常の学級で学ぶしくみづくり」は、「みんなの教室(※3)」モデル事業において、インクルーシブ教育推進校(以下モデル校)に「みんなの教室」を設置し、柔軟な校内支援体制の在り方を検討していく取り組みです。近隣では、足柄台中学校区の小中学校で取り組みを実践しています。

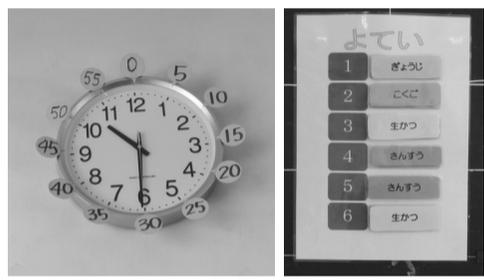
また、③の「できるだけ高校で学ぶしくみづくり」は、知的障がいのある生徒が高校教育を受ける機会を拡大するため、県立高校改革基本計画(平成27年1月)及び実施計画【全体】(平成28年1月)を策定し、インクルーシブ教育実践推進校(以下パイロット校)による受入体制を整備することとしました。

県西地区では、県立足柄高等学校がパイロット校となり、南足柄市、足柄上郡5町(松田町を含む)の各中学校に在籍する知的障がいのある生徒を、平成29年度から連携募集により受け入れます。

## ●松田町の小中学校における具体的な取り組み

具体的な取り組みとして、次の取り組みがあります。(一部を紹介しします)

○ 教室内の環境整備として



表示の工夫



分かりやすい板書

- ・ 刺激を軽減するための黒板周りの掲示
- ・ 視覚で確認できる表示の工夫
- ・ 協働的な学習における座席配置
- ・ 視覚的支援ツール

○ 校内のバリアフリー化及び校内環境整備として

- ・ エレベーター・階段昇降機の設置
- ・ 多目的トイレの設置
- ・ 学習室、相談室の設置

今後、全ての子どもができるだけ同じ場で共に学べるようにしていくためには、インクルーシブな学校づくりを推進していく必要が

○ 授業における取り組みとして



障がいスポーツ体験型出張授業



県教育局指導主事(左)による授業参加

- ・ 刺激を軽減するための黒板周りの掲示
- ・ 視覚で確認できる表示の工夫
- ・ 協働的な学習における座席配置
- ・ 視覚的支援ツール
- ・ 構造的な教室掲示物
- ・ 活動時間の見通しを持たせるためのタイムタイマーの活用
- ・ 学習支援員、介助員の配置
- ・ 個に応じた支援・指導による個別の学習指導
- ・ 特別支援学級在籍児童・生徒の通常の学級への交流授業

ありますが、松田町の小中学校でもインクルーシブ教育の視点に立つた取り組みを実践しています。

この他にも、松田町の小中学校が取り組んでいることはたくさんあります。

これからは「インクルーシブ」を意識しながら教育を進めていきたいと考えています。

町民の皆さんも、ぜひ学校の様子をご覧いただき、インクルーシブ教育について一緒に考え、共生社会の実現を目指していきましょう。

※1 支援教育・・・「神奈川の支援教育」のこと。障がいのある

## 「青山街道本道争い」事件の検証(その一)

この事件の前兆として123年前の元文2(1737)年に、当地の代官・蓑笠之助より「...本道馬子人足の勝手に任せて新道近道堅く通行致まじく候」という御触状(写真)が、神山の旧家に保存されています。

この「新道近道」とは、神山から小田急鉄橋の川原付近を渡り、(代官・蓑笠之助の御触状)



河内、松田本村側への道筋を示しているようです。

また、『まつだ歴史年表』の中に、安永8(1779)年神山村、惣領枝郷町屋と松田惣領との間で、矢倉沢往還を通行する富士・大山導者の誘引について紛争となる。とあり出典は解りませんが、これは当該事件発生の81年前のことです。これらの事象を勘案すると、やはり生業を守るために近道新道を開

る子どもや不登校など、さまざまな課題を抱えた子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに、適切に対応していくことを「学校教育」の根幹に据えた教育

※2 共生社会・・・誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会

※3 「みんなの教室」・・・障がいのある児童・生徒ができるだけ通常の学級で学びながら「必要な時に別の場で適切な支援を受けることができる」仕組み

発した結果として、この比較的狭い当町内に「矢倉沢往還3コース」が誕生したことは、特異なことと思えます。

そこで、それぞれの距離に注目してみました。測定基点として「沢尻の十文字渡し場」即ち、酒匂川左岸の鉄橋の約30メートル下流の土手の上として、神山の大和屋さんの前の十字路(県道)までのそれぞれの距離は、神山・町屋コースを100%とした場合、松田惣領・庶子の境道コースは約90%、河内・沢尻コースは約80%で、これは神山・町屋コースの20ポイントダウン(約300〜400メートル)でした。

やはり、当時の人・旅人は「解りづらくとも近道を好む」と言っ、素朴な人間心理・短絡行動をあらためて認識致しました。

従って、公道とも言える神山から町屋への道筋より、この近道の存在が松田本村側の「売り」として、何とか本道として、お上に認めて貰いたかったのでしょう。

また、この事件の背景的には、江戸時代後期は度重なる飢饉、諸物価高騰による幕府財政困難、助郷制度劣化等々により、国も民も疲弊し生活に苦しんだ世情であったことは周知の通りです。

# お知らせ

町公式サイトやTwitterでも、随時情報発信しています。ぜひご覧ください。

**町図書館** ☎(83) 7024  
開館時間：午前9時30分～午後5時  
休館日：毎週月曜、14～15日

**寄出張所図書館** ☎(89) 2126  
開館時間：午前9時30分～午後4時  
休館日：土、日、祝日

**おはなし会 場所：子どもコーナー**  
(小学校低学年まで)  
2月11、25日(土) 午前10時30分～11時  
(乳幼児対象) おひざにだっこのおはなし会  
2月23日(木) 午前11時30分～正午

**料理教室「きほんのき」**  
2月4日(土) 午前9時30分～  
全くの初心者の方に丁寧に教えます。調理実習室・実費

**文学講座**  
2月25日(土)、3月4日(土) 午前10時～  
講師：東海大学文学部教授 志水義夫氏  
日本書紀を分かりやすく講義します。

**新着図書** ～毎週木曜日から貸出。～  
ホームページから確認できます。

- **一般書**  
(書名) (著者名)  
「指鬘物語」 田口 ランディ  
「おぼさんの金棒」 室井 滋  
「クローバーナイト」 辻村 深月  
「少年時代」 高倉 健  
「i」(アイ) 西 加奈子  
「いったいどうなる? どうする? 磯野家の老後」 磯野家の老後編集部

- **児童書**  
「宇宙を仕事にしよう」 村沢 譲  
「ヨレのクマー」 宮部 みゆき  
「しちふくじん」 中川 学  
「ふくはなにからできているの?」 佐藤 哲也  
「透視絵図鑑なかみのしくみ」 こどもくらぶ 編さん
- …ここに載せたものは新着図書の一部です…  
リサイクル棚：貸出終了となった館内本、雑誌、寄贈本などが並びます。  
本の寄贈：新刊本、昔の町についての資料などがありましたらご提供をお願いします。

## 2月の水道修理当番

水漏れを発見したら、お電話ください。

当番日	会社名	電話番号
1～7	(有)松田設備工業	(82) 0609
8～14	(有)小宮石材	(89) 3205
15～21	(有)加賀設備工業	(82) 4991
22～28	(有)渋谷管工	(89) 2528

## 2月の納税

- **固定資産税** 2月28日(火)  
税務課 資産税係 ☎(83) 1224
  - **国民健康保険税** 2月28日(火)
  - **後期高齢者医療保険料** 2月28日(火)  
町民課 国保年金係 ☎(83) 1225
  - **介護保険料** 2月28日(火)  
福祉課 高齢介護係 ☎(83) 1226
- ※税金などのお支払いは、便利な口座振替をご利用ください。

### おわびと訂正

広報1月号3面に掲載した「教育文化に貢献された方の表彰」の記事中で、表彰者の前田庸夫さんのお名前のふりがなに誤りがありました。深くお詫び申し上げますとともに、訂正します。

(誤) 前田庸夫  
(正) 前田庸夫

## 西平畑公園

開園時間：午前9時～午後4時  
休園日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日休園。桜まつり期間中は開園します)  
連絡先：観光経済課 公園係 ☎(83) 1228  
※悪天候などで休園になることがありますのでご了承ください

**子どもの館** ☎(82) 9869 FAX(20) 4693  
開館時間：午前9時～午後4時  
休館日：毎週月・火曜日(桜まつり期間中は開館)

**たぐらが劇場「太鼓たたいて鬼退治」**  
日時 4日(土) 午後1時30分～2時30分  
内容 豆の箱作り・豆まきと太鼓  
ゲスト 吉田明さん

**たのしい広場「幼児も一緒にお山の春の音楽会」**  
日時 5日(日) 午後1時30分～2時30分  
内容 「夢をかなえてドラえもん」「小さな世界」他  
出演 アンサンブル花音  
申し込み 前日までに子どもの館へ電話かFAX

\*以上の行事は「申し込み」表示以外は参加自由です。「対象」表示以外はどなたでもご参加いただけます。  
\*桜まつり期間中は、雛の吊るし飾りを展示します(協力：手ずくな桃の会)

## 相談

- **法律相談**  
3月1日(水) 午前9時15分～11時45分  
町役場会議室(予約制) ※先着6人  
予約受付期間 2月15日(水)～28日(火)  
総務課 庶務係 ☎(83) 1221
- **人権・行政相談**  
2月16日(木) 午前10時～11時30分  
※時間は受付時間  
町民文化センター 第2学習室  
子育て健康課 子育て支援係 ☎(84) 5544

## 保健

- ◎ **すくすく育児相談・おっぱい相談**  
2月7日(火)、3月7日(火)  
午前9時30分～10時30分
  - ◎ **ママパクラス**  
2月4日(土) 午前9時45分～10時
  - **定例ウォーキング**  
2月13日(月) 午前9時30分  
健康福祉センター西側三角堤公園
  - ◎ **3～4か月児健康診査**  
2月22日(水) 午後0時45分～1時
- ※時間は受付時間  
◎の場所は健康福祉センター  
子育て健康課 健康づくり係 ☎(84) 5544

## 寺子屋まつだ「お楽しみ会」

日時 3月25日(土) 午後1時～3時  
場所 町民文化センター 1階 展示ホール 集合  
内容 文化センター内をクイズに答えながら回ります。正解者には寺子屋マネーをプレゼント!最後は駄菓子屋さんで買い物ができます。  
持ち物 名札、水筒、駄菓子を入れる袋  
対象 今年度「寺子屋まつだ」に参加したことがある小学1年生～6年生(1回でも可)  
申し込み 2月28日(火)までに教育課 学校教育係 ☎(83) 7023

**自然館** ☎(82) 7345 FAX(20) 4794  
開館時間：午前9時～午後4時  
休館日：毎週月・火曜日(桜まつり期間中は開館)

**ミニ探検「楽しい草木染-3-」**  
～早咲き桜の落ち葉で染め物を楽しもう～  
主要内容 集めておいた桜の落ち葉で布を染めて楽しめます(赤みの色に染まります)。  
日時 9日(木)・11日(土・祝) 午前9時30分～正午  
場所 自然館実習室  
持ち物 エプロン・ビニール手袋  
有れば、自分で染めたい綿や絹の布(ハンカチ大のもの)  
※綿の布はこちらで用意します  
対象 小学生以上(お湯を使うため、低学年のお子様は要保護者同伴)  
定員 20人  
申し込み 前日までに自然館へ電話かFAX

**ミニ探検「自然画の楽しみ」**  
主要内容 石や木に松田の自然物の絵を描いて楽しめます。  
講師 自然館友の会会員 峯岸弘子さん  
日時 3月25日(土) 午前9時30分～11時30分  
場所 自然館実習室  
持ち物 有れば、絵を描く石や木  
対象 小学生以上  
定員 20人  
申し込み 前日までに自然館へ電話かFAX

\*上記以外の行事は、桜まつり開催のためお休みとなります  
詳しくは町公式サイトをご覧ください。

## 戸籍の窓

※掲載承諾者のみ(敬称略)  
平成28年12月16日から平成29年1月15日まで受け付けた方

### お誕生おめでとう

赤ちゃん	保護者	地区
ほんまゆうこ 本間 悠 瑚	康 裕	店屋場
きたむらもな 北村 萌 愛	章 一	城山
わだつむぎ 和田 紬 希	康 彦	店屋場

### お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区
いのうえとしお 井上 利 男	83歳	宇津茂
なかむらみつる 中村 満	84歳	新松田
たねだりえ 種田 理 絵	40歳	店屋場
おのぼりゆきや 尾登 幸 弥	78歳	町屋
いいづかとしお 飯塚 敏 雄	72歳	虫沢田代
たなかみえこ 田中 美枝子	74歳	仲町
なかむらイ 中村 イ ト	100歳	沢尻
たしろみつる 田代 充	84歳	かなん沢
やまぎしはるこ 山岸 はるこ	79歳	茶屋
たかすぎもと 高杉 元 晴	66歳	沢尻
おかべ 岡部 ミエ子	71歳	土佐原
あんどう 安藤 ヒサエ	87歳	中央

## 編集後記

ロウバイに桜と花三昧の季節に突入。「四季を感じながら働けるなんてうらやましい」と都内の友人に言われます。(A)

婚活パーティー Ashigara

**参加者募集** 申込締切 2月12日(日)

3月5日(日) 午前9時30分～午後4時30分

丹沢ホテル時之栖 (松田町役場より送迎あり)

参加費 男性6,000円 女性3,000円

募集人数 25歳～50歳の独身男女  
各30人(多数の場合は抽選)

松田町・山北町のコラボによる婚活イベントです。詳しくはお電話いただくか、町公式サイトをご覧ください。  
【申し込み・問い合わせ】  
定住少子化担当室 定住少子化対策係  
☎(84) 5541

**COOL CHOICE**

「おでかけの足」見直しではじまる、人にも地球にもやさしい地域づくり～地域の様々な資源を電気バスで結びつける!～

2月19日(日)文化センター 展示ホール **参加無料**

午後1時～  
(開場午後0時30分～) **お申し込み 2月10日(金)まで**  
(定員になり次第〆切)

「松田町に合った『おでかけの足』って何だろう?」町の地域交通のあり方を、一緒に考えませんか。地域公共交通プロデューサーの加藤博和さん(名古屋大学大学院環境学研究所)に住民主導のコミュニティー交通の事例を伺うほか、EVバス(低速型電気自動車)の導入事例について学びながら、専門家と一緒にパネルディスカッションを行います。ぜひご参加ください。  
【問い合わせ】環境上下水道課 環境係 ☎(83)1227  
※席に余裕がある場合は当日申し込みも受け付けますので、お電話ください

基調講演: 加藤博和さん

**カメラリポート**

**神奈川県教育功労者表彰を受賞**

昨年12月26日に神奈川県庁において「神奈川県教育功労者表彰式」が開催され、前松田町教育委員会教育長の鈴木良三さんが受賞されました。この表彰は、学校教育及び社会教育の振興などにおいて、特に功労が顕著であると認められたもので、県の最高表彰の一つです。

**ベルマーレソフトサルクラブ ボール贈呈式**

昨年12月20日にベルマーレソフトサルクラブの選手から松田幼稚園にボールが寄贈されました。当日は園児チームと選手チームの試合も行われ、あきらめず挑戦する気持ちの大切さを学ぶなど、ボールだけではなく、大切な気持ちもプレゼントしていただきました。

**平成28年度神奈川県選挙管理委員会表彰**

昨年12月12日、佐藤洋子さん(弥勒寺自治会)が神奈川県選挙管理委員会表彰を民間個人の部で受賞されました。松田町明るい選挙推進協議会委員として、長年にわたり選挙の適正な執行、選挙啓発に貢献されました。

**松田町消防出初式**

1月7日晴天の寄みやま運動広場にて、松田町消防出初式が行われました。多くの観客が見守る中、131人の団員による分列行進や消防操法など、日頃の訓練の成果が披露され、功績のあった分団や団員への表彰が行われました。

足柄工業連合会による演技や中津川への一斉放水では、観客から大きな歓声が上がりました。

**祝詞交換会・表彰式と「おもてなしコンサート」**

1月5日に町民文化センターで祝詞交換会と表彰式を開催しました。消防団や行政協力委員、民生委員児童委員など、長年にわたり町の発展に寄与された29人2団体の功績をたたえ、自治功労表彰、一般表彰及び感謝状を贈りました。

第2部では、町ふるさと大使の北川大介さんによる「おもてなしコンサート」を開催しました。

例年より多くの方にお越しいただき、北川さんは明るい笑顔でその声援に癒されると、「男と女」ほか代表曲を約1時間にわたって熱唱しました。素晴らしい歌声と楽しいトークに、一年分の元気をもらえたコンサートでした。

**祝詞交換会・表彰式と「おもてなしコンサート」**

**「まつだ〜プライド!!!」**

**テレビ番組をきっかけに松田町にダンスが誕生!**

昨年12月末の放送はご覧いただけましたか?町がテレビ東京のダンスドキュメンタリー番組「全力!ダンスストーリー」に参加したことは本紙1月号にてお伝えしました。この番組をきっかけにして、町は世界的ダンスであるケント・モリさんに、松田音頭や大名行列、みかんやお茶など町の魅力を詰め込んだ、世界で一つの素敵なダンスを作っていただくことができました。楽曲は斉藤和義さんの「歩いて帰ろう」ですが、最後の決めせりふからとって、参加者の間では通称「松田プライド」と呼ばれています。

「また踊りたい」という声や「私もこのダンスに参加したい!」という声も寄せられており、町では、今後もこのダンス「松田プライド(仮)」を大切な宝物として守り、今後もイベントや行事などの機会に踊り継ぐ予定です。

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係  
☎(83)1222

**どんど焼き**

1月14日に町内各所でどんど焼きが行われました。寒空をものともせず多くの方が集い、焼いた団子を頬張って伝統行事を楽しみました。

仲町屋自治会では山車巡行も行われました。

**第6回 寄口ウバイまつり**

先月14日から開催中の寄口ウバイまつりに多くの観光客が訪れ、満開の花が咲く園内で散策や写真撮影を楽しまれています。

まつりは2月12日(日)まで行われ、フォトコンテストも同時開催していますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひお出かけください。